体重記録機能付き介護用ベッド及び付属品一式

入札仕様書

医療法人永仁会

介護老人保健施設

ケアセンターなごみ

1. 件名

体重記録機能付き介護用ベッド及び付属品一式

2. 概要

医療法人永仁会が運営する「ケアセンターなごみ」に、体重記録機能付き介護用ベッド及び付属品一式を納入し、利用者の体重変化を把握するとともに介護業務の負担軽減を図る。

3．納入場所

埼玉県入間市小谷田 1258－1

医療法人永仁会　介護老人保健施設ケアセンターなごみ

4．納入期限

令和 9 年 1 月中旬まで

※令和 8 年度介護テクノロジー定着支援事業 実績報告期限：令和 9 年 1 月 31 日

5. 購入物品及び型番及び数量

・エスパシアシリーズ（体重記録機能付き電動ベッド）	KA-N1A21R	20 台
・ベッドサイドレール	KS-161G	20 組
・スイングアーム介助バー	KS-099AH	20 台
・ナースコール中継ユニット	NU-18G0	20 台
・ハイパー送信機	HTH-1／KZ-611483	20 台
・ハイパー受信機	HRH-2／KZ-611702	2 台

6. 商品仕様

下記の要件を備えること。

6-1 見守りセンサー付きベッド

① 基本構造：3 モーター仕様（背上げ・膝上げ・高さ調整）、セントラルロック機構および最低床高 220mm 以下、最高床高 630mm 以上を備えること。

② 自動体重測定・記録：ベッド乗り降り時に自動で体重を測定・記録し、平均化した推移（最大 35 日間）をグラフ閲覧できること（手動記録も可能）。

③ 離床センサー機能（端座位予報）：重心移動の検知により、寝返り等の動作では通知せず「端座位に移行しそうな行動」を事前に検知・予報通知できること。

④ 離床センサー機能：目的に応じて「起きあがり」「端座位予報」「端座位」「離床」「見守り」の通知タイミングを選択・設定できること。

⑤ ベースフレーム仕様：塗装は 2 重塗装（電着・粉体）を施してあること、またはそれに準ずる仕様であること。ベッドのボトムは鋼板プレス加工を施した仕様であること、またはそれに準ずる仕様であること。

6-2 ナースコール中継ユニット

① 機能概要：ベッドに内蔵された離床センサー機能の検知情報を接続された無線送信器（ハイパー送信器）へ出力・発報するユニットであること。

② 検知・通知モード：「起き上がり」「端座位」「離床」「見守り」の各検知モードを搭載すること。端座位に移行しそうな動きを事前に捉えて通知する「端座位予報」に対応すること。

③ 設定・調整機能：対象者の状態に合わせて、離床検知の体重区分（30～45kg、45～75kg、75kg～）および時間設定（見守り：1～30 分、起き上がり：0～3 秒）を変更可能であること。介護・看護作業時に通知を一時停止できる一時停止ボタン（3 分間自動復帰機構）を備えること。

④ 安全・誤操作防止：意図しない設定変更を防ぐキーロック機能を備え、ロック解除後 15 秒無操作で自動再ロックされる構造であること。通電状態、エラー状態、ロック状態、通知状態を判定できる各 LED インジケーターを備えること。

⑤ 事故防止構造：ベッド移動等でケーブルが強く引っ張られた際に、コネクタ部が安全に外れて断線を防止する中継コネクタ構造を採用すること。

6-3 ハイパー送信器

① 接続互換性：ナースコール中継ユニット（NU-18G0 相当）の出力ケーブルと確実に接続でき、離床センサーからの発報信号を無線信号へ変換して送信できること。（テクノスジャパン社製 HTH-1 相当）。

② 無線通信性能：特定小電力無線等を使用し、施設内（見通し約 100m 程度）の受信機へ安定して信号送信が可能であること。

③ 電源・省電力設計：電池駆動等によりベッド周辺で配線が煩雑にならず、電池消耗時に報知・確認できる機能を有すること。

6-4 ハイパー受信器

① 受信・表示・報知機能：各ベッドに設置されたハイパー送信器（計 20 台）からの無線信号を受信し、音声・メロディおよび番号表示（液晶または LED 表示）等により、どのベッドからの発報であるかを即座に識別できること（テクノスジャパン社製 HRH-2 相当）。

② 識別登録：10 台分の送信器（ベッド番号等）を個別に識別・登録できるチャンネル容量を備えること。

③ 電源・設置性：スタッフステーション等の指定場所に設置可能であり、AC アダプタ等で安定稼働すること。

6-5 ベッドサイドレール

① 1 組あたり 2 本の構成であること。

② 外形寸法は、全長 970mm、高さ 500mm 程度であること。

③ 差し込み式であり、取り外し、取りつけが容易な構造であること。

④ ベッドに取り付けた際のすき間は JIS 規格（JIS T 9205：2016）を遵守していること。

⑤ 塗装は 2 重塗装（電着・粉体）を施してあること。

6-6 スイングアーム介助バー

① スイングアームは 30°刻み程度で開閉固定が可能であること。

② 外形寸法は、全長 1,120mm、高さ 520mm 程度であること。

③ 誤操作や不意の解除を防止するため、アーム部を固定するストッパー機構を有すること。

④ 付属の固定ハンドル等でベッドへしっかり取り付けが可能であること。

⑤ ベッドに取り付けた際のすき間は JIS 規格（JIS T 9205：2016）を遵守していること。

⑥ 塗装は 2 重塗装（電着・粉体）を施してあること。

7. 同等品の確認と回答

仕様書等で、「同等品可」とする物品は、例示品として示したメーカー・型番の品目のほか、それと同等以上の物品（以下「同等品」という。）を選定して、入札に参加することができる。

同等品を選定する場合は、事前に同等品確認書を提出すること。

同等品確認を受けていない物品による入札参加は認めない。